

一般質問発言通告書

発言順位 10番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年2月14日

三島市議会議長 堀江和雄様

三島市議会議員 7番 石井真人

質問事項1	長期財政計画について
具体的内容	長期財政計画は令和4年5月の改訂後、3年近く経過する中で、社会環境が大幅な変化による物価高騰などにもかかわらず未だに改訂されていない。そこで、以下に伺う。
1	令和5年9月の一般質問の際に、当初計画に比べて最大180億円の事業費の乖離があると指摘したが、未だに改訂をしない理由は、当初の長期財政計画にない新規のハード整備事業を進める理由は、その際、物価高騰に伴い新庁舎やごみ処理施設の建設費の更なる増加が見込まれる中で、将来の歳入歳出予測による財政シミュレーションはしたのか。
2	長期財政計画の改訂はいつまでに実施する予定か。6月の定例会の新庁舎候補地の位置条例に関する議案提出前に行う予定はあるか。その際、財政シミュレーションに基づく、大型公共事業として予定している新庁舎整備やごみ処理施設への総事業費及び起債借入額の上限設定は考えるのか。
3	新庁舎やごみ処理施設の総事業費の増額分や消防職員の増加に伴う負担金の増額分など、既存の長期財政計画から変化している増額分については次期長期財政計画に盛り込むのか。
質問事項2	伊豆ファン倶楽部のこれまでの経過と今後の方針
具体的内容	伊豆ファン倶楽部は、令和5年度から始まり令和6年度も事業を実施しているが、未だに十分な成果が見られない。その中で、令和7年度の予算にも計上されているため以下に伺う。
1	これまでの実施内容について、三島市として事業実施結果（特典利用者数の月ごとの件数の推移）をどのように評価しているのか。
2	令和6年度の終了時点の3月中に利用者にはアプリで、全加盟店には郵送でアンケートを実施して現状の満足度や課題など、これまでの成果を調査して令和7年度に生かしてはどうか。
3	令和7年度の事業実施におけるアプリやトークンの活用状況など最終的な着地点をどのように考えるか。令和7年度終了後には、自走できることが求められるが、本事業をどのような成果に導き、自走することを考えているのか。
質問事項3	林業費及び森林環境譲与税に関する本市の考え方
具体的内容	令和6年度から森林環境税がスタートし、国から各市町に対して森林環境譲与税が割り当てられている中で、林業費に関する使途について、本市の考え方を以下に伺う。
1	森林環境譲与税が、本市に約2050万円配分されるにもかかわらず、林業総務費を令和6年度より、約400万円減額とした理由。一方、他市町は、次世代育成事業を強化する中で、本市では、森林ボランティア推進事業について30万円の減額している。本来、事業費削減ではなく、担い手不足解消のために次世代育成事業を強化すべきと考えるがいかがか。
2	木育・地育推進事業について、公募をせずに林業とは関係ない企業を指名した中での指名競争入札とした理由。委託費272万円の内、林業関係者へ還元額はいくらになるか。
3	チェーンソー講習や野外救急法などの安全講習及び安全対策への装備品に対して支援をしてはどうか。
4	森林環境譲与税を他市の先行事例を参考に有効的に活用してはどうか。